

# 情熱



## 吉川 智賀

鉄構事業部製造課



2 018年12月に株式会社  
社竹田重工所に入社し  
た吉川智賀さんは、鉄構  
事業部製造課で鉄骨の穴あけや切  
断を担当しています。製造業は全  
くの未経験で、前職はゴルフ場の  
キャディだったという吉川さんに、  
これまでの経験や今後の目標につ  
いて伺いました。

**まず、入社のかっこつけを  
教えてください。**

以前、勤めていたゴルフ場へ竹  
田社長がいらつしやり、私がキャ  
ディとしてコースをお供させてい  
ただきました。その際に「もし転  
職を考えていたら、うちに来てく  
ださい」と声をかけていただいた  
のがきっかけです。

ゴルフ場では、高校卒業後2年  
半、キャディとして働いていまし  
た。当時、転職を考えていたわけ  
ではありませんでしたが、社長か

らお話を伺ったことで竹田重工所  
に興味を湧き、会社訪問に伺いま  
した。工場では、そのスケールの  
大きさに目を奪われました。鉄構  
の製造過程を見るのは初めてで、  
「大きなものを作る仕事はかっこ  
いい」と感じ、「この仕事をやって  
みたい」と心が動きました。

**社長からはどのような言  
葉をかけられましたか。**

入社面接の際に、「この仕事は危  
険で気を張った現場だから、周りを  
ちゃんと見られる子が欲しい」と言  
われました。ゴルフ場のキャディは  
お客様のことをよく見て、危険がな  
いように気を付けたり、次にとるべ



き行動を予測したりします。そのよ  
うな姿を見て、声をかけてくださっ  
たのかなと思います。

前職の経験が、今の職場で  
も活かされているという  
ことです。どのようなか  
とを心掛けていましたか。

短い時間で信頼関係を築けるよ  
うに、コミュニケーションをとるこ  
とを心掛けていました。キャディは  
次にお客様が求めるであろうこと  
を考え、常に先を読んだ行動をしな  
ければなりません。例えば、安全に  
プレーできるように取り計らった  
り、次に使用するクラブを選んでお  
客様のもとへ持って行ったりしま  
す。お客様は一人ひとり違うので、  
その人の考えやテンポをつかむの  
が難しかったですね。

お客様から、「どうしてこれが欲  
しいって分かったの」と驚かれた  
り、「若いのに気が利くね」「先を読



んで動いて凄いな」とお褒めの言葉  
を頂いたりしたこともあります。  
キャディを付け慣れている方から  
褒められると嬉しかったです。

今も職場の方とコミュニケー  
ションをしっかりとって、安全に仕  
事ができるよう気を付けています。

**全くの異業種からの転  
職ですが、不安はありま  
せんでしたか？**

仕事に必要な資格も持っていな  
かったので、「本当に私で大丈夫な  
のだろうか」と、最初は不安が大  
きかったです。

私はこれまで製造業で働いた経

験がありませんでした。会社見学  
はさせていただきましたが、具体  
的にどういう仕事をするのか、全  
く想像がつかなかったのです。両  
親に相談すると、「いいんじゃない  
い、やってみたら」と後押しをし  
てもらい、入社を決めました。

入社してみると、私のような何  
も分からない女の子に対しても、  
先輩が丁寧に教えてくださり、と  
ても驚きました。皆が仲良しで、  
たくさん話しかけてくださる楽し  
い職場です。優しい方ばかりで、  
とても感謝しています。「竹田重工  
所に入社してよかった」と心から  
思います。

**最後に今後の目標を教  
えてください。**

入社して半年が経ちましたが、  
まだまだ分からないことばかりで

す。今後もいろいろなことを教え  
ていただいて、できることを増や  
したいと思っています。先輩方の  
姿を見て学び、分からないことは  
積極的に聞いて、技術を習得して  
いきます。まずは、今所属してい  
る鉄構事業部製造課での仕事全般  
を覚えたいです。

職場の先輩方の支えや異業種で  
の経験を活かし、日々奮闘する吉川  
さん。若さみなぎる活躍は、まだま  
だ始まったばかりです。いずれは竹  
田重工所にとって欠かせない人材  
に成長していくことでしょう。





# 断捨離が成功する 5つのゴールデンルール!!



物がたくさんありすぎると、いったいどこから手をつければいいのか迷ってしまいますよね。断捨離とは、いらないものを捨てるだけのこと。上手に物を捨て、断捨離を成功させる方法をご紹介します!

捨て始めた  
初心者向け



## 01

### 何がガラクタなのかを知る

家のどこかに物がたまっている場所はありませんか? もしあれば、「それらの物を使っていない」証拠です。その「使っていない物」がガラクタです。ガラクタの判断に自信がない人は、「私はこれを使っていますか?」「しまう場所がありますか?」「これがなかったとして、またお金を出して買いますか?」と自分自身に問いかけてみましょう。

## 02

### 物がびっしり詰まっている 収納場所からやる

まずは「引き出し・食器棚・本棚・押入れ・クローゼット」など、「物をしまう場所」の中身から捨ててみましょう。収納場所の外に出ている物を片付けようとしても、収納するスペースが物でいっぱいだと、しまいたくてもできません。適正な定位置を決めないと、いつまでたっても片付けが進まないのです。収納する場所があればあるほど、物は増えてしまいます。新たな収納グッズを買うのではなく、引き出しなどの小さな場所から攻略していきましょう。

## 03

### 断捨離中、家の中に入れる物は きびしく選別

断捨離を早く終わるためには、物が入ってくるルートに「断つ」か、入ってくる物をきびしく選別してください。よく「自分が本当に好きなものを買いなさい」と言われますが、この判断基準は、やや危険です。自分が本当に好きかどうかなんてそんなに簡単には分からないからです。物を買うときは、必要かどうかを判断基準にするのが良いでしょう。

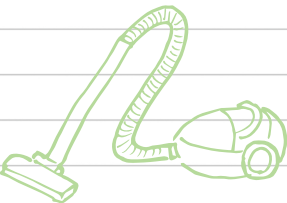
## 04

### 断捨離に終わりはない ことを知っておく

かなり物を減らしたあとも、定期的に所持品を見直して捨てる必要があります。断捨離のゴールは不用品を捨てることではなく、できるだけガラクタを持たずに必要なものをうまく配置して、居心地よく生活することです。

## 05 完璧主義に囚われない

「いついかなる時も、断捨離を貫こう」と思うと、かえって失敗します。いらないものを買ってしまったら、思うように捨てられなくても、気に病むことはありません。常に物を増やさない心がけをするべきですが、だいたい6割から8割できたらよし、としたほうがストレスになりません。「もっと時間ができてから捨てよう」と、多くの人は断捨離における完璧なタイミングを待ってしまいます。ですが、実はそんな時はありません。今が捨てる時なのです。たとえ、1つでも2つでも。あまり気負うことなく、淡々と捨てるのが成功の秘訣です。



営業課 社長  
竹田 忠雄さん

- A1. その他
- A2. 家の用事や子どもの野球の見学をしています。



品質保証課 課長  
繁村 直文さん

- A1. ゴロゴロ、まったり過ごします!
- A2. 昼までゴロゴロしています。そして、昼からは家族と買い物。夕方5時半までにお風呂に入って、5時半から笑点を見ています。



# Holiday Life

仕事のことは一旦忘れて、リフレッシュすることができる休日。  
今回は皆さんに、休日の過ごし方をお聞きしました!

- Q1. あなたの休日の過ごし方で当てはまるものを教えてください。
- |                    |               |             |
|--------------------|---------------|-------------|
| 1. ゴロゴロ、まったり過ごします! | 2. 遠出します♪     | 3. 運動しています! |
| 4. 料理します★          | 5. 買い物に費やします! | 6. その他      |
- Q2. 詳細を教えてください。

匿名希望さん

- A1. ・ゴロゴロ、まったり過ごします!
- ・遠出します♪(日帰りコース)
- ・その他(掃除、洗濯などの家事全般)
- A2. 録画していたドラマを観ています。あとは、友達とおいしいスイーツのお店に行ったり、家族と買い物をしたり、庭の草抜き(グリーンを見て癒されています)をしたりしています。バイクツーリング、ゴルフをすることもたまにありますね。今年は鈴鹿8耐レースを観に行きます!

匿名希望さん

- A1. ・買い物に費やします!!
- ・その他(家事)
- A2. 平日より家事を頑張っています。



みなさんも是非参考にして、充実した休日を過ごしてみてくださいね!